

孤独のかたわらに、いつも君がいた——老境の芸人とその助手が織りなすいぶし銀のロード・ムービー。「タンゴ」のバトリス・ルコント監督が今日の名声を得るきっかけとなった幻の名作、遂に公開!

センチメンタルなふたり旅。



バトリス・ルコント監督作品  
un film de PATRICE LECONTE

ジャン・ロシュフォール  
JEAN ROCHEFORT

ジェラール・ジュニョー  
GERARD JUGNOT

# タンデム

脚本・台詞：バトリス・ルコント/バトリック・ドヴォルフ(小説「タンデム」扶桑社刊) 製作：フィリップ・カルカッソヌルネ・クレイトマン 音楽：フランソワ・ベルネーム  
撮影：ドニール・ワール 美術：イヴァン・モシオン 編集：ジョエル・アッシュ 主題歌：リッカルド・コチャンテ「僕の隠れ家」(サウンド・トラック盤/MILAN)  
配給：アルシネテラン Une Coproduction CINEA/HACHETTE PREMIERE ET COMPAGNIE/FILMS A2 [1987年度フランス映画/35mmシネマスコープ/カラー/5巻/2496m/1時間31分]

「ふたり乗りの自転車のペダルを、

ふたりの人間が漕ぎ出す。

きつい坂を登る時はふたりで一緒に、

時には片方がひとりの力を庇いながら、

助け合ってペダルを踏めばいい。

そしてもし、勢い余って下り坂を駆けおり

転倒するような事があつたとしても、

心配には及ばない。

だって、

怪我を負うのもふたり一緒なのだから

——パトリス・ルコント——



# タンデム

TANDEM



## 淀川長治さん (映画評論家)

ルコントは愛の詩人。「タンデム」は秋のオルゴール。  
しかしこの愛のラスト・シーンには冬の風。  
さむく、さびしく、しかも……見たあとは暖かい。  
笑って、楽しんで、涙もこぼして、  
心暖かくなるルコント映画が大好きだ。

苦悶する落ちぶれ芸人と少々オツムは弱いのが気のいい男の、まさに「タンデム」がこの映画の主人公。芸人モルテーズを演じるジャン・ロシュフォールは「髪結いの亭主」のアントワヌ役でお馴染みの名優である。映画の中でみせる彼の苦渋に満ちた微笑みには、誰もが涙を誘われるに違いない。万感の名演技である。一方相棒リヴを演じるジェラルド・ジュニョーはフランスを代表する国民的喜劇俳優。ふたりによって演じられる、まるでドン・キホーテとサンチョ・パンサのような名コンビ振りは、ルコント映画の他のキャラクター達と同様に忘れられない存在となるだろう。もうひとつ彼の映画で重要なのが音楽である。今回はイタリアのベテラン歌手リッカルド・コチャンテを起用。この作品の為のオリジナル曲「僕の隠れ家」を圧倒的な迫力で熱唱させている。その内容は、いつも側にいながらその存在の大きさに気付かなかった男の自虐的なラブ・ソングである。

まるで人生は道化芝居。  
つくり笑いの裏側で、  
本当の愛を知った男たちの物語。

かつての人気も衰えて、今はフランス各地を巡る聴視者参加ラジオ番組の司会者の地位を辛うじて死守している老境の芸人モルテーズ。音響設備の設置から移動の車の運転、宿泊先の手配まで、モルテーズの身の回りの世話の一切合切を引き受けているリヴ。いつものように街の広場で番組の準備をすすめていたリヴに、本社から耳を疑うような報せを受ける。20年以上も続いているふたりの番組の打切りが決まったと言うのだ。気のいいリヴは、どうしてもモルテーズに事実を伝えることが出来ない。しかし運命の日は刻々と迫っていた……。

パトリス・ルコント監督の原点発見。  
懐かしいフランス名画の香りに  
心酔する。

人生の黄昏を迎えて、浮世の冷たさが身に染みるほど辛く感じられた時、人はたったひとりで孤独と向き合い、克服する勇気を持てるだろうか。「髪結いの亭主」「仕立て屋の恋」そして最新作「タンゴ」と、常に人の心に染みいる感動を提供し続けてきたパトリス・ルコント監督。その彼が今日の名声を得るきっかけとなったこの「タンデム」では、髪結いの亭主のアントワヌや仕立て屋イール氏を通して炙り出した彼特有の人生観が、男同士の友情を通して描かれている。タイトルの「タンデム」とは二人乗り、二人組みを意味するフランス語である。過去の名声と現実とのギャップに



# 12月25日(土)よりお正月ロードショー!

特別鑑賞券 一般: ¥1,400 学生: ¥1,200 (税込) 絶賛発売中  
(当日一般: ¥1,700・学生: ¥1,400の処) ●劇場窓口、チケットぴあ、チケット・セゾン、都内各プレイガイドにて発売中  
●初日先着300名様に「タンデム」オリジナル・ポストカードプレゼント。

銀座三越先・歌舞伎座手前 03-3561-4660

GINZA CINE PATHOS  
銀座シネパトス1

連日 11:40 1:30 3:20 5:10 7:00

